

令和 7 年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号 (1 1 0) 学校名 豊田市立石野中学校

1 テーマ

「地域に学び、地域で体験し、石野に活かす」

石野の地域に学び、自他の生き方を考え、地域を愛する心を育む体験活動を通して

2 ねらい

- ・総合的な学習の時間や学級活動、行事等を通して、豊かな自然と心温かい人々が住む石野の里を学習教材として、自然・文化・人々の暮らしを学び、故郷となる石野地区を愛しむ心を育む。
- ・学校の田んぼに全校生徒が関わり、講師の方から田植え、すがい作り、稲刈り、脱穀などの農業技術を教えていただく勤労体験を通して、稲作や野菜づくりの喜びや苦労を実感させる。
- ・奉仕活動や伝統芸能の体験活動により、地域の良さを知り、地域に生きる自分を将来的に見つめる生徒を育てる。

3 活動内容

(1)地域講師を招いた地域の伝統文化の学習

- ・石野歌舞伎(中金地区)の演技稽古
- ・勘八太鼓(勘八地区)の演奏
- ・水神ばやし(藤沢地区)の演奏
- ・棒の手の演技稽古

(2)稲作や野菜づくりを通じた農業体験や活用

- ・田植え、草取り、すがい作り、稲刈り、脱穀
- ・田畑の耕し、植え付け、日々の肥料や水やり等の管理

4 成果と課題

- ・地域講師から学ぶことから、地域の一員としての自覚と地域への愛着が高まり「次は違う内容を学習し、もっと地域を知りたい」という声も上がった。
- ・石野歌舞伎、勘八太鼓、水神ばやし、棒の手など、石野の伝統文化に親しむ体験を積み重ね、地域文化を継承しようとする意識を高めることができ、秋のふれあいまつりでは交流館との合同開催で学習成果を実演発表でき、好評を得た。
- ・稲作では、米作り委員会を立ち上げ、より計画的に活動し、昨年度以上の米の収穫をすることができた。勤労の大切さと感謝の心を学んだ。
- ・上級生が下級生に経験を伝えたり、集団をまとめたりする中で、責任感や協調性が育った。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・本校のホームページは、ほぼ毎日更新している。その中で、本推進事業に関わる内容の農業体験、特に稲刈り脱穀までの米作り体験の取組を中心に 17回、地域の伝統文化の取組紹介などは、9回更新した。
- ・学校、学年だよりでは、写真を掲載して、活動の様子を保護者に伝えた。